

令和5年度

事業承継を目的とした

後継者育成塾

事業を引継ぎ、発展させるための知識やスキルを仲間と一緒に学んでみませんか！

公益財団法人あいち産業振興機構では、県内の中小・小規模企業の方の事業承継を積極的に支援するため、後継者育成塾を開催いたします。

後継者育成塾では、事業承継に必要な経営戦略や税務・法務について、9月から2月まで全6回のコースをそれぞれ開設します。

後継者育成塾では、自社の経営戦略や事業承継計画の策定を目標にグループワークを中心に進めていきます。

事業承継を機にもう一度自社の事業を見直して経営戦略を立てたい、事前準備をして事業承継を円滑に行いたいと考えている中小・小規模企業の方のご参加をお待ちしております。

育成塾の概要

- ◆ 開催日程 令和5年9月から令和6年2月までの全6回（毎月1回）
- ◆ 開催コース 経営戦略篇（6回） 税務・法務篇（6回）
- ◆ 参加費用 無料
- ◆ 定員 各コース20名（1社につき1名）
- ◆ 参加条件 原則、事業承継を予定している愛知県内の中小・小規模企業の後継者になる方、もしくは、後継者になって3年以内の方で、**6回すべての日程に参加できる方**
- ◆ 会場 あいち産業振興機構 14階 セミナールーム
名古屋市中村区名駅四丁目4番38号
- ◆ 募集期間 令和5年4月1日～8月31日（定員になり次第締め切らせていただきます）
- ◆ 申込み 受講申込書をFAX、または右記QRコードからWEBにてお申込み下さい。



☆受講生の声☆

- ・会社の経営、方針について初めて深く考える機会となり、今後どうしていきたいかが見える化できました。（経営戦略篇）
- ・自社の強みや戦略課題をじっくり考えることで、なぜ当社が顧客に選ばれているか理解できた事が良かったです。（経営戦略篇）
- ・自社株の評価について確認できただけでなく、今後の相続や贈与の際のポイントを理解できました。（税務・法務篇）
- ・中立的な立場から事業承継にかかる課題を教えていただき、大変参考になりました。（税務・法務篇）

経営戦略篇

講師からのメッセージ	経営環境が厳しいときは、成果(利益・売上・成長率)の4割は経営戦略で決まる、という一橋大学の調査結果があります。後継者に「必須の帝王学」が経営戦略。豊富な実戦経験と多くのベストセラー著書を持つ講師と一緒に、自社の将来像を描いていきましょう。
目的	自社の戦略的な将来像を描き、それを具体的な打ち手に落とし込んだ「経営の設計図」を作ります。
ゴール	自社の「戦略設計図」を完成させます。
1日目 9月6日(水) 14時～17時	<p>事前課題: 1日目までに「図解 実戦マーケティング戦略」を読んで、自社の戦略BASiCSを考えておいて下さい。</p> <p>顧客は誰か？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刺さる戦略・刺さらない戦略 ・顧客とセグメンテーション: BtoCとBtoB ・価値は使い方に現れる: BtoCとBtoBの提供価値 ・今の顧客、とりたい顧客 <p>宿題: 顧客ヒアリングその1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなたは誰？ ・なぜ自社を？
2日目 10月3日(火) 14時～17時	<p>あなたは「何屋」か？自社の強みは何か？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「競合」とは、顧客にとっての代替選択肢 ・「強み」とは、顧客にとっての選ぶ理由 ・安易なSWOT分析は逆効果 <p>宿題: 顧客ヒアリングその2</p>
3日目 11月8日(水) 14時～17時	<p>自社らしさとは何か？独自資源と全体の一貫性確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「独自資源」に投資してマネされない強みを作る ・戦略によって必要な独自資源が変わる ・顧客・競合・強み・独自資源の一貫性 <p>宿題: マインドフローと数値化、顧客の認知経路の把握</p>
4日目 12月13日(水) 14時～17時	<p>マインドフローとテストマーケティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファン化のプロセス「マインドフロー」 <p>顧客は知って、買って、使って、ファンになる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題を数値で見える化しよう ・課題関門を解決する打ち手で短期的な成果を出す ・テストマーケティング <p>宿題: 戦略設計図、テストマーケティング</p>
5日目 1月10日(水) 14時～17時	<p>マインドフローと戦略設計図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略設計図: 戦略とマインドフローを使い、モレのない打ち手に落とし込む ・顧客のファン化・リピート化のプロセスを「設計」し、お客様をファンにする仕組みを作る ・打ち手の「急所」を見だし、最優先で解決することで成果が出る <p>宿題: 戦略設計図、テストマーケティング</p>
6日目 2月6日(火) 14時～17時	<p>戦略設計図の完成と総まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略設計図の完成: 戦略と打ち手の設計図を1枚にまとめ、一覧性を高めて実行する ・これからすべきこと、優先順位の明確化 ・総仕上げと振り返り

【講師プロフィール】

佐藤 義典(さとう よしのり)氏
 ストラテジー & タクティクス株式会社 代表取締役社長
 「実戦的で、わかりやすく」を掲げるマーケティング戦略のコンサルタント。

無料メルマガ配信中→



「図解 実戦マーケティング戦略」などの著書は累計数十万部を数える、日本屈指のマーケティング戦略のエキスパート。シンプルでわかりやすい考え方がこそ経営の現場に必要と考え、マーケティング戦略をたった5つの視点で考える「戦略BASiCS」を提唱。「中小企業にとっての戦略は、大企業と戦うための一寸法師の針」と考え、中小企業の社長にこそ経営戦略を使いこなしてほしいという思いでコンサルティング、講演、執筆に邁進している。2万4千人が購読する無料マーケティングメルマガ「売れたま！」の発行者としても活躍中。

税 務 ・ 法 務 篇

講師からのメッセージ	経営者、特に後継者に、知っておいていただきたい要点をまとめました。 法人の経営権と、一族の財産権を承継するために、注意点は多岐にわたります。 共に学び、共に考え、円滑な事業承継を実現しましょう。
目的	事業承継を検討する際に課題となる税務や法務等の知識について、自社にとってもっとも最適な選択肢は何かを学んでいただきます。
ゴール	簡易な自社の事業承継計画の完成させます。
1日目 9月20日(水) 14時～17時	経営権の承継に必須な「会社法」を学ぶ ①自社の定款及び謄本の見方と注意点 ②譲渡制限株式の売買リスクと承認機関の設定ポイント ③株主構成(議決権割合)と株式の集約・分散防止策 ④会社の機関設計と役員の実任・任期 ⑤種類株式の活用方法と名義株への対応
2日目 10月17日(火) 14時～17時	自社株の評価方法と取引相手で異なる時価を知る ①自社の株価をシミュレーション ②取引ごとに適用される株価の違いを知る ③なぜ株価が変わるのか、仕組みと方法を知る
3日目 11月15日(水) 14時～17時	贈与税と相続税の基礎と「事業承継税制」を理解する ①贈与税・相続税の計算方法とタイムスケジュール ②事業承継税制のポイントと注意点
4日目 12月20日(水) 14時～17時	相続法と遺留分を知り、遺言、家族信託の活用を考える ①相続の基礎知識と注意点 ②遺言の効力と注意点 ③家族信託の活用例
5日目 1月17日(水) 14時～17時	まとめ 現状分析と事業承継計画の作り方 1日目～4日目について、自社やご家族の現状を把握してもらい、 参加者ごとの課題を抽出し、その課題をクリアしていく事業承継計画の策定指導
6日目 2月20日(火) 14時～17時	参加者の自社の事業承継計画の発表

【講師プロフィール】

野村 誠(のむら まこと)氏

名古屋商科大学事業承継研究所客員研究員 一般社団法人事業承継学会会員

株式会社マックコンサルタンツ MAC&BPミッドランド税理士法人 常務取締役 資本戦略・事業承継対策部部长

2002年4月マック税理士法人(現MAC&BPミッドランド税理士法人)に入社。企業の財務・経営、事業承継に関する支援を担当。会社法・信託法を活用した経営権の承継、株式の分散防止対策、遺留分対策など、事業承継の専門家として年間100社以上の相談に対応し、課題解決に寄与。

後継者育成塾 受講申込書

公益財団法人あいち産業振興機構 理事長あて 後継者育成塾に下記のとおり申込みます。

【参加申込コース】 参加を希望されるものにチェックして下さい。

後継者育成塾 経営戦略篇

後継者育成塾 税務・法務篇

【企業概要】

企業名			
代表者名	役職名	代表者氏名	
住所			
資本金	万円	従業員数	名
業種	・製造業 ・卸・小売業 ・建設業 ・サービス業 ・その他()		
主要製品			

【参加者】

ふりがな 参加者氏名			
所属・役職	所属名	役職名	
年代	<input type="checkbox"/> ~29歳	<input type="checkbox"/> 30歳台	<input type="checkbox"/> 40歳台 <input type="checkbox"/> 50歳台
連絡先電話		メールアドレス	
代表者との関係			
参加動機・目的			
承継開始時期(予定)	<input type="checkbox"/> 1年以内	<input type="checkbox"/> 3年以内	<input type="checkbox"/> 5年以内 <input type="checkbox"/> 10年以内

FAX送付先:052-563-1436

公益財団法人あいち産業振興機構

経営アドバイスグループ TEL:052-715-3070